

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

熊本県産農産物の地産地消拡大を目指し安心・安全・美味しい農産物の安定供給に貢献する。農産物生産から消費までの双方の情報交換の場として役立つよう環境作りに取り組み県内産青果物を全国に向けPRしていく。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)	
		項目	指標
☑ 環境 ☐ 社会 ☑ 経済	精算システムのDX・刷新による更なるペーパーレスを目指す。	ペーパーレス化率	
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		5%削減(2024年度比)	10%削減(2024年度比)
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	食品ロスを減らし、産地廃棄される青果物に付加価値を見出しつつ消費者に供給できる商品開発の増加を目指す。	廃棄物削減率	
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		10%削減(2024年度比)	15%削減(2024年度比)
☐ 環境 ☑ 社会 ☐ 経済	市の学校給食査定会や社会科見学を積極的に受け入れ食の大切さ、流通の仕組みを地元の子供たちに教育していく。	食育と地元理解の場の提供学校数	
		現状(2024年)	更新時(3年後)
		5校	6校以上

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標項目と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。前期と同じ取組みの場合は、現状の数値と下記の前期実績が一致しているかをご確認ください。

<パートナーシップ>

八代青果食品商業協同組合、地域生産者、農協、その他取引先等のステークホルダーとの対話を重視し、連携による双方の利益確保と事業継続に取り組む。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境 ☑ 社会 ☐ 経済	事務システムの刷新を行い、ペーパーレス化を促進しクラウドを利用したデータ保全とリモートワークを実装する。	2024年度までに実装
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	営業管理においてシステム刷新により職員の情報共有をペーパーレスで行えるようになり目標を達成できた。	2022年11月完了
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	食品ロスを減らし、産地廃棄される青果物に付加価値を見出しつつ消費者に供給できる商品開発の増加を目指す。	廃棄物2024年度10%削減(2021年度比)
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	JAやつしろの協力のもと規格外トマトの商品開発を行い、新たに規格外トマトスタンドパックの取扱いが増え、目標達成となった。	食品廃棄物10%削減
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☑ 社会 ☐ 経済	市の学校給食査定会や社会科見学を積極的に受け入れ食の大切さ、流通の仕組みを地元の子供たちに教育していく。	給食査定会:2か月に3回 社会科見学: 2021年度:6校 2024年度:8校以上
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	社会科見学において当社の水曜市場休と重なり、思うように訪問してもらえず2024年度において未達となった。	給食査定会:2か月に3回 社会科見学:2024年度5校

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、前期の重点的な取組みの実施状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。

※提出前に全てセルが青色から白色に変更になっているかをご確認ください。